

(仮称)国際工芸美術館に関し 12月議会において第114号～116号議案を成立させないことを求める請願

I 要旨

(仮称)国際工芸美術館に関し、12月議会において、第114号～116号議案を成立させないこと。

I 理 由

- ① 多くの近隣住民の反対を無視して、町田市は第4回目の入札を実施しました。我々の願いもむなしく今回は落札されました。
- ② 今回の(仮称)町田国際工芸美術館建設に関する予算額は、第114号～116号議案合計で、金37億4011万円となります。
それに後に建設される予定のアート体験棟建設予算額、約8億円を加えると総額45億4011万円となります。
- ③ 一方、平成30年6月定例会議事録(抜粋)(資料1)によると、(仮称)国際工芸美術館に約30億円支出することは、必ずしも、速やかに議会の理解を得られたとは言えません。
- ④ わずか6年の間に予算額は1.5倍に膨れ上がっています。昨今の国際情勢、物価上昇を考慮しても、これは市民として、とても容認できるものではありません。
- ⑤ また、建設予定地ががけ地であることによる建設コストとの増加、および昨今の国際情勢、物価上昇等を鑑みると、工事を遂行するためには、今回の予算額を増額せざるを得ない事態が生じることが容易に予見されます。
- ⑥ 結果、強引に(仮称)国際工芸美術館を完成させてとしても、展示物に魅力もなく、ランニングコストは嵩み、そう遠くない未来において、町田市の負のレガシーとなることは容易に予想されます。

I 請願項目

よって、Iの要旨に記載の通り、12月議会において第114号～116号議案を成立させないことを求めます。